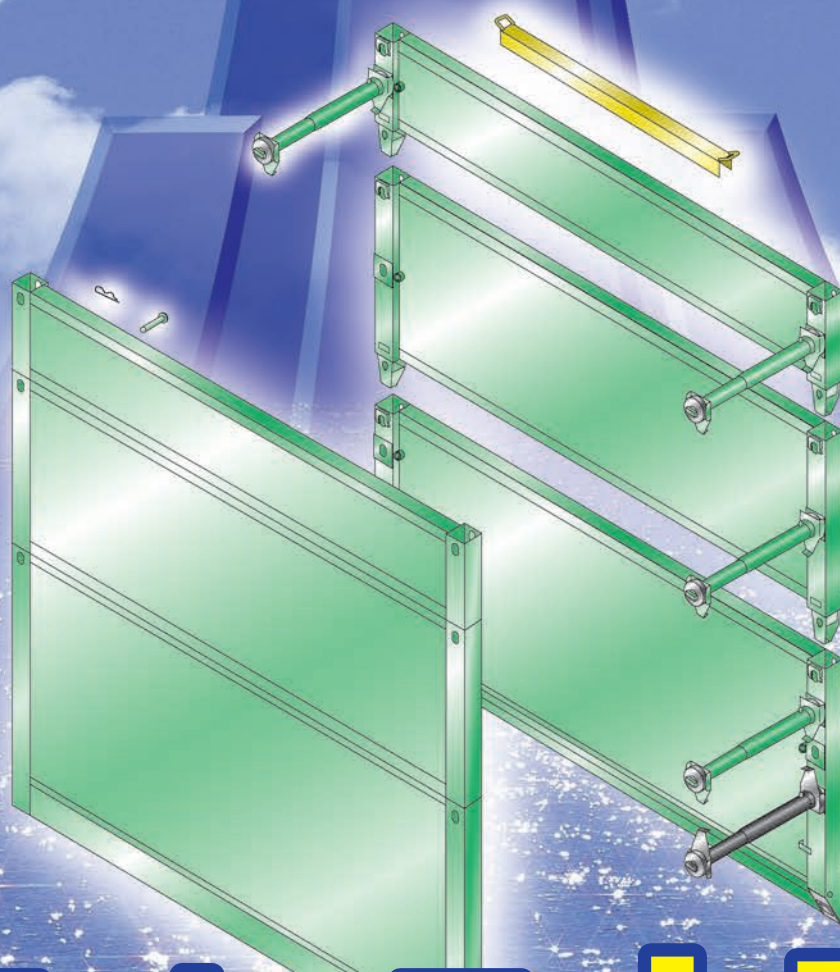


QUICK



クイック 土留

NSPクイック土留は、簡易土留

安全性

クイック土留

経済性

留工事に威力を発揮します。

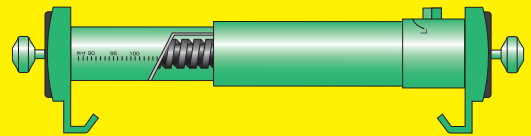
NSPクイック土留は、下水道工事を始め、農業用・工業用・ガス・電気などのあらゆる管きょ工事を容易に施工するために開発された製品です。

まず第一に、安全性を考え、当社独自で開発した、土圧実験システムにより、パネル・サポートの強度実験を重ね、十分な強度をもつ製品を開発いたしました。また、作業性も重視し、部材点数を極力減らして、現場での組み立て解体作業を簡単にし、経済性においても、軽量化を計ることで、現場での施工を容易にし、工期の短縮が可能となりました。NSPクイック土留は、安全性・作業性・経済性を追求し、より少ない部材で、あらゆる現場に対応できるよう開発された画期的な製品です。

※土質条件等により規定の深さまで使用できない場合があります。

簡
易
土
留
工
法
に
新
し
い
風
。

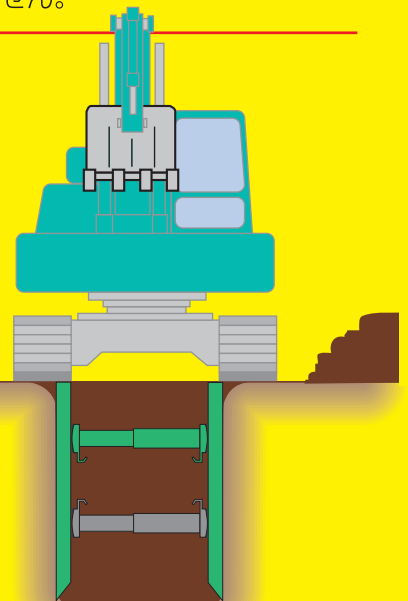
当社が独自で開発した土圧実験システムは、掘削深さの最大土圧2倍以上の荷重がかけられるように設計されています。この実験システムにより、繰り返し実験を重ね得られたデータをもとに、より安全に設計されています。また施工に当たっては、バックホーとクレーンのみで、掘削をしながら沈下させていく方法なので、常に安全な作業スペースの確保ができます。



作業性

従来工法では、パネルが土圧を受けた状態でのサポートの伸縮に際しては相当量の力を必要とし、伸縮操作が面倒で作業効率が低く、作業時間が長くなるという問題点がありました。この問題を当社独自で開発した、内部ギア方式をサポートに採用することにより、パネルが土圧を受けた状態でも、サポートに取り付けられたボルトをハンドル工具で回すことによって、少量の力で容易にサポートを伸縮させることができます。これにより、現場での組み立て、解体作業はもちろんのこと、パネルの引き抜き時のサポートの縮小が簡単で、工期の短縮に著しい効果を上げています。またサポートロック機構が付いていますので、施工中サポートがパネルより抜け落ちる心配はありません。

NSPクイック土留は、施工の際には、バックホーとクレーンがあれば、他に特別な重機や、機材を必要としません。パネル・サポート本体が軽量で、部材点数も少なく工期の短縮が可能となり、人件費の削減にもつながり、また、普通トラックで運搬でき、運送費の削減にもなり、トータルでの工事費用の大幅な削減ができます。



クイック土留 適用範囲

項 目	適 用 範 囲
土 質	ヒービング及びボイリングの恐れのない土質
掘 削 深 さ	原 則 と し て 6 m 以 下
掘 削 幅	原 則 と し て 5 . 1 5 m 以 下
地 下 埋 設 物	横断管が30m区間に4箇所以下、又は切廻し可能な場合
架 空 線	架空線（高圧線、電話線）に対し、安全な距離が保てること。
湧 水	周 辺 地 盤 に 影 響 を 及 ぼ さ な い 湧 水 量

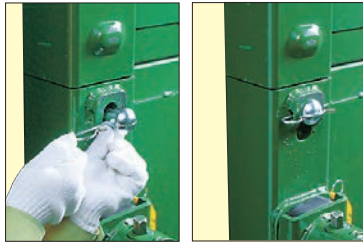
安全性

クイック止留

作業性

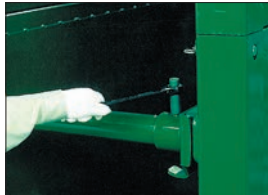
経済性

パネル上下連結部



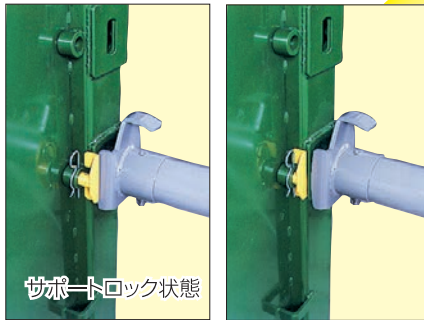
繋ぎピン(大)、Rピンは全てパネルの内側から取り外しできます

サポートの伸縮



ラチェットレンチ19で伸縮ボルトを回せばサポートが伸び縮みます

サポートロック機構



サポートロック状態

施工中でもサポートが抜け落ちません



エッジ部

最下段エッジ部は取り外し可能

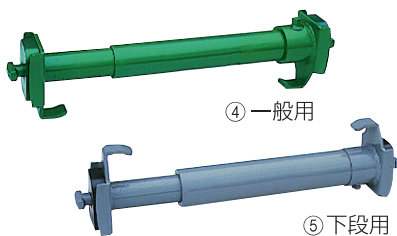
組立て完成 (深さ3mの場合)
(写真は標準パネル)

組立構成と部材

(深さ3mの場合)

サポートロック機構により、施工
中サポートがパネルより抜け落ち
る心配がありません。

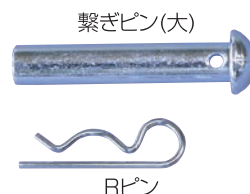
部材



④ 一般用

⑤ 下段用

④、⑤ クイックサポート



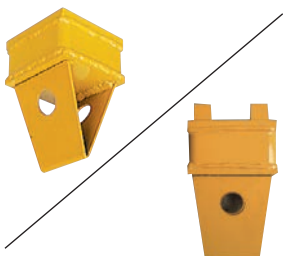
繋ぎピン(大)

Rピン

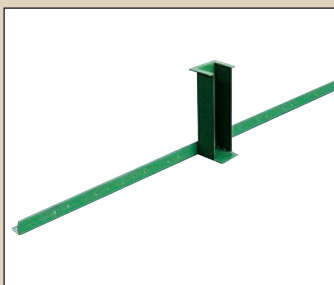
⑥ 繋ぎピン(大) ⑦ Rピン



⑧ 1.2M 押し込みカバー



⑨ 縦梁押し込みカバー
/ 縦梁押し込みカバー凹みタイプ



⑩ パネル組立スタンド

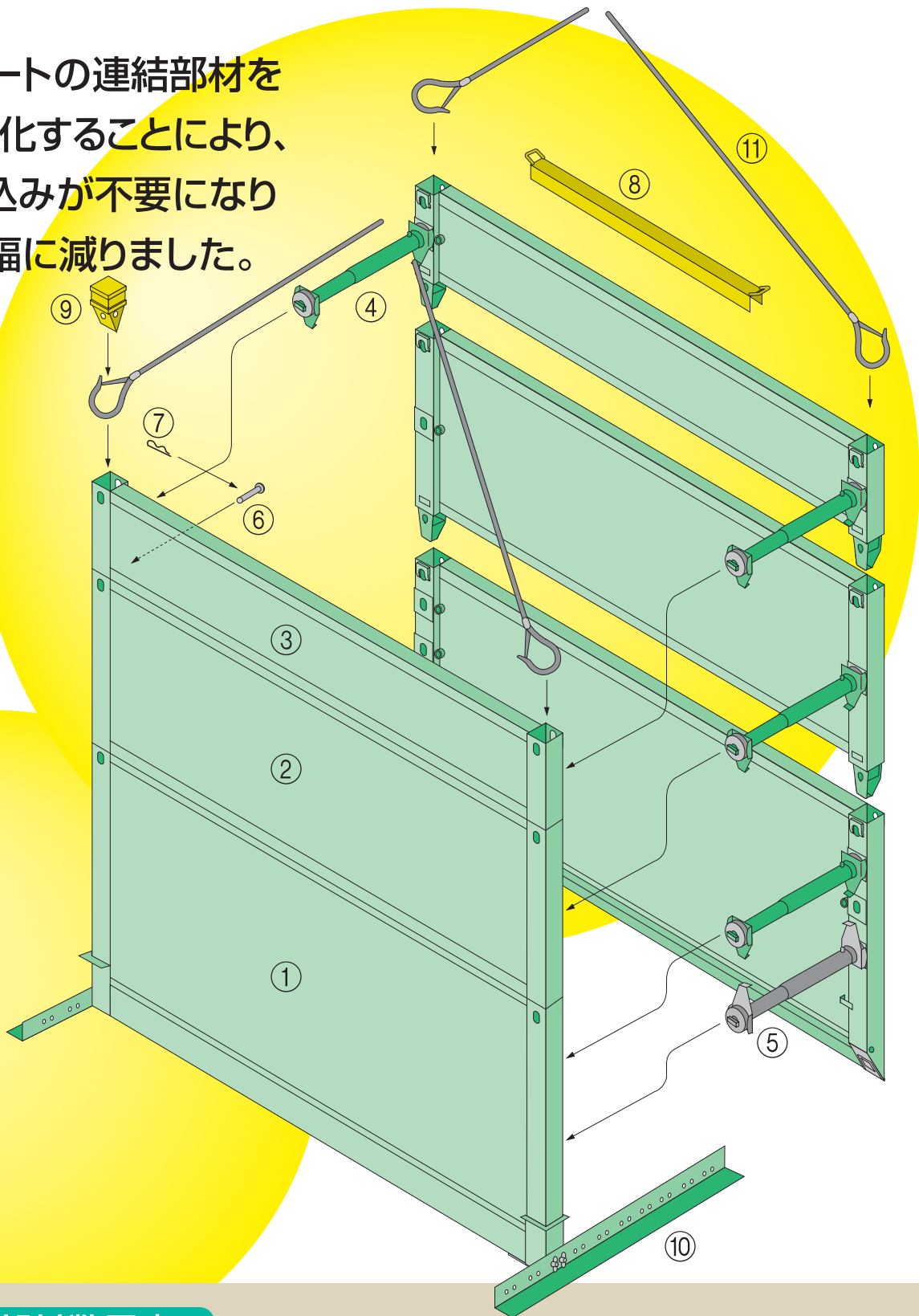


⑪ 吊下げロープ 2点セット
φ16mm×2.5m (2.0t用)



⑫ ラチェットレンチ 19

パネルとサポートの連結部材を
サポートと一体化することにより、
クサビの打ち込みが不要になり
部品点数も大幅に減りました。



クイック土留部材数量表

1セット30m分 ※セット重量はクイックサポート85-105で計算

	品 名	単位重量	深さ1.5m	深さ2.0m	深さ2.5m	深さ3.0m	深さ3.5m
①	3015 BOX下段パネル	324kg	20	20	20	20	20
②	3010 BOX平パネル	204kg	—	—	20	20	40
③	3005 BOX平パネル	112kg	—	20	—	20	—
④	クイックサポート 一般用	19kg	20	40	40	60	60
⑤	クイックサポート 下段用	24.4kg	20	20	20	20	20
⑥	繋ぎピン(大)	0.61kg	—	40	40	80	80
⑦	Rピン	0.02kg	—	40	40	80	80
⑧	1.2M押し込みカバー	13kg	2	2	2	2	2
⑨	縦梁押し込みカバー	5kg	4	4	4	4	4
⑩	パネル組立スタンド	22kg	2	2	2	2	2
⑪	吊下げロープ 2点セット	11kg	2	2	2	2	2
⑫	ラチェットレンチ 19	0.5kg	2	2	2	2	2
	セット重量 kg	—	7,461	10,106	11,946	14,951	16,431

安全性

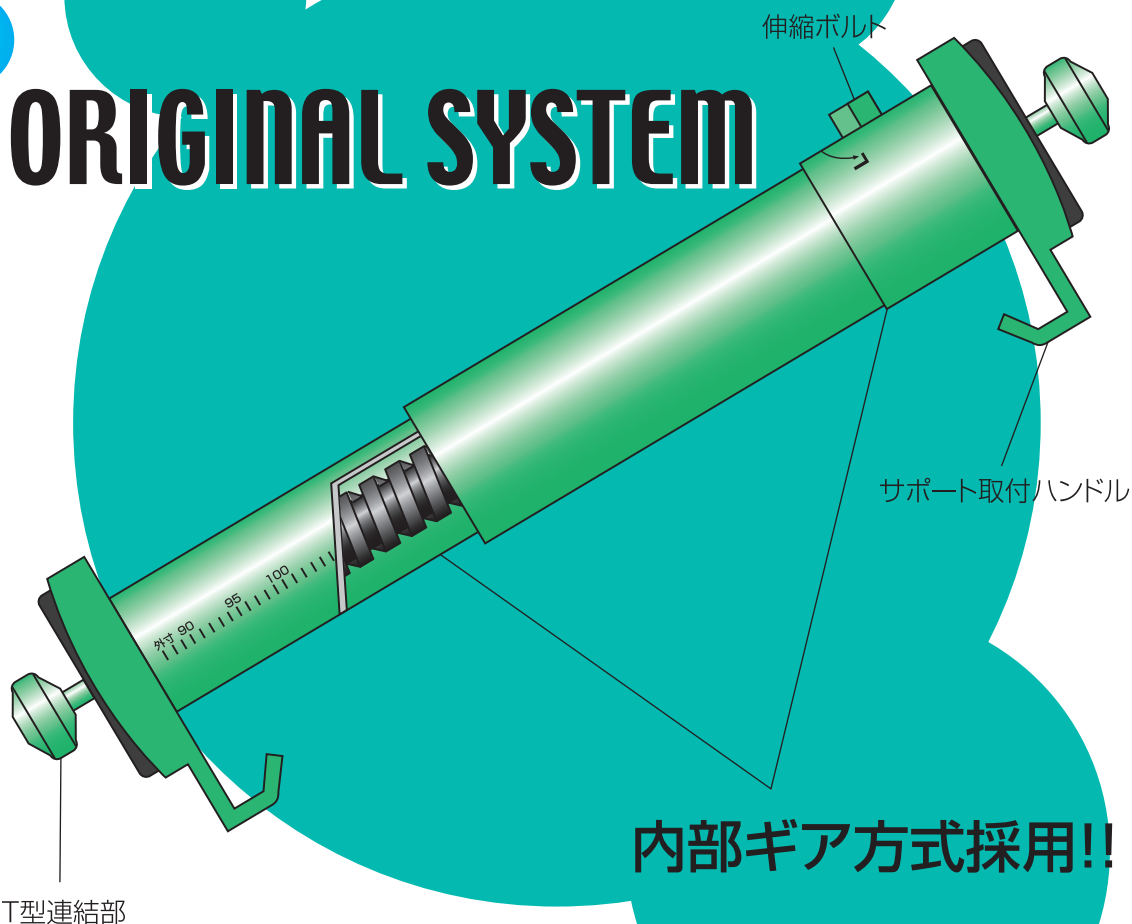
クイック止留

作業性

経済性

サポート

ORIGINAL SYSTEM

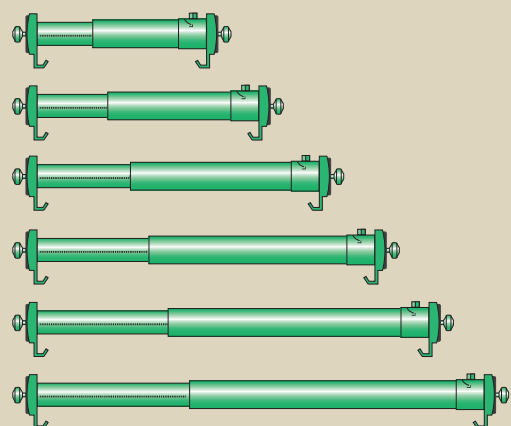
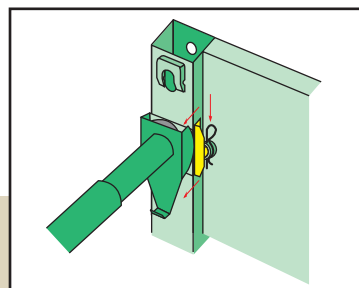
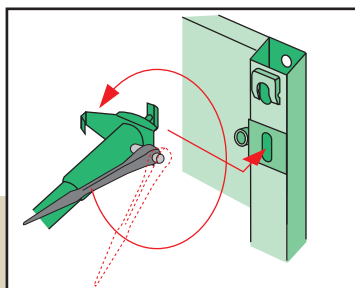
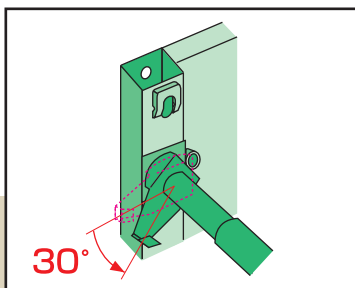
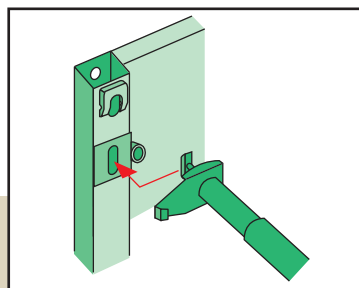


内部ギア方式採用!!

工具でボルトを回すだけで伸縮自在、メモリ付なので、掘削幅を簡単に合わせられます。更に、連結部材を一体にすることで取り付けが容易になりました。

取り付け方法

- 1 縦梁のサポート取付孔に一方のT型連結部を入れます。
- 2 取付ハンドルを約30°回し仮締めします。
- 3 伸縮ボルトを回しサポートの長さを調整し他方のT型連結部を取付孔に入れます。付属のラチェットレンチを使うと簡単に伸縮できます。
- 4 両方の取付ハンドルを大型ボール等を利用して回転させ、サポートを完全に固定させ、サポートロック金具をスライドさせサポートをロック状態にしRピンで固定してください。



サポート概要

品名	掘削幅 (パネルの内寸) (mm)	掘削幅 (パネルの外寸) (mm)	一般用 重量 (kg)	下段用 重量 (kg)
クイックサポート 85 - 105	690~890	850~1050	19	24
クイックサポート 100 - 135	840~1190	1000~1350	23	30
クイックサポート 130 - 185	1140~1690	1300~1850	30	42
クイックサポート 180 - 235	1640~2190	1800~2350	39	58
クイックサポート 230 - 285	2140~2690	2300~2850	50	73
クイックサポート 280 - 315	2640~2990	2800~3150	57	88

BOX式標準パネル

安全性

クイック土留

作業性

経済性

軽量で作業性抜群!!

段積み用プレート

下吊り用金具

- 段積み用プレートにより、平積みしてもガタつかず運搬中も荷崩れ防止になります。
- 下吊り用金具により上部に電線等の障害物があっても安心して施工できます。※引き抜き時は使用できません。

標準パネル概要

	品 名	長さ (mm)	高さ (mm)	厚さ (mm)	重量 (kg/枚)
①	クイック土留 3015 BOX下段パネル	3000	1500	80	324
②	クイック土留 3010 BOX平パネル	3000	1000	80	204
③	クイック土留 3005 BOX平パネル	3000	500	80	112

BOX式 標準パネルの組み合わせ及び標準サポート位置

標準パネル最大掘削深さ3.5m

安全性

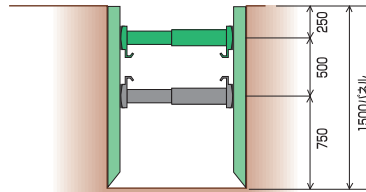
クイック土留

作業性

経済性

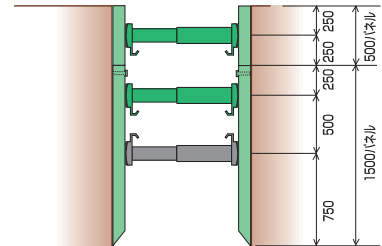
深さ1.5m

1500パネル



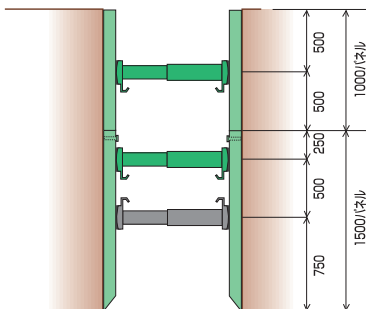
深さ2m

1500パネル+500パネル



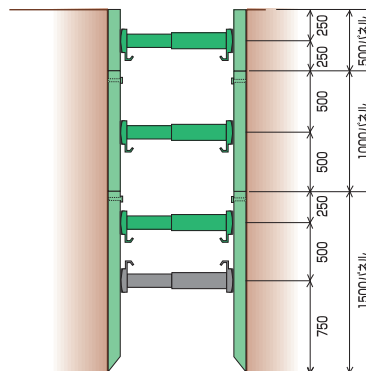
深さ2.5m

1500パネル+1000パネル



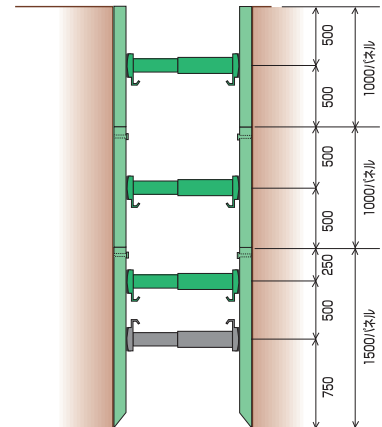
深さ3m

1500パネル+1000パネル+500パネル



深さ3.5m

1500パネル+1000パネル+1000パネル



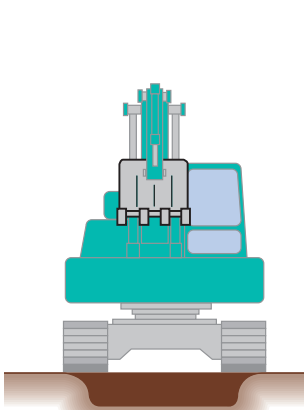
※土質条件等により規定の深さまで使用できない場合があります。

あらかじめ各担当部署にご相談下さい。

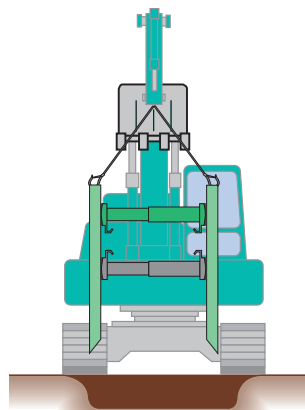
※最下段は下段用サポートを使用し取付ハンドルを上に向けて下さい。

建込み要領

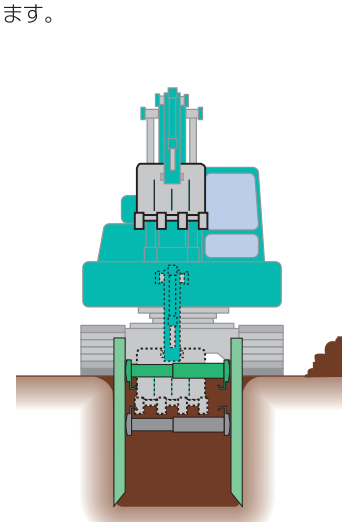
1. 50cm～1mほど予掘をします。



2. 専用の吊金具のあるバックホーで予掘内に、組立ユニットを吊下ろします。この段階で吊下げロープを外します。



3. パネル上部に押し込みカバーをセットし、バックホーで掘削しながら組立ユニットを押し込みます。掘削と押し込みは30～50cmとします。



※上記地上組立要領に基づいて、地上で2段目まで組み立てた場合は、建込み要領(2)で2段一緒に吊下ろし、以下同様の手順で建込んで下さい。

安全性

クイック主留

作業性

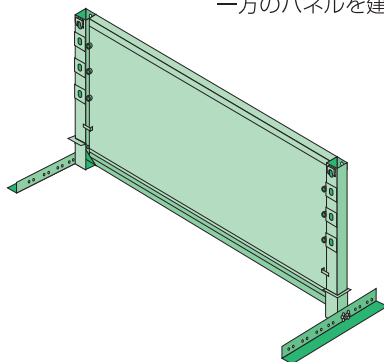
経済性

BOX式 施工要領

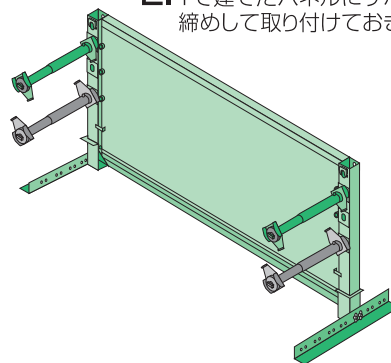
軽量化されたパネルと組付け
やすいサポートにより作業効率
を飛躍的に向上する事ができます。

地上組立要領

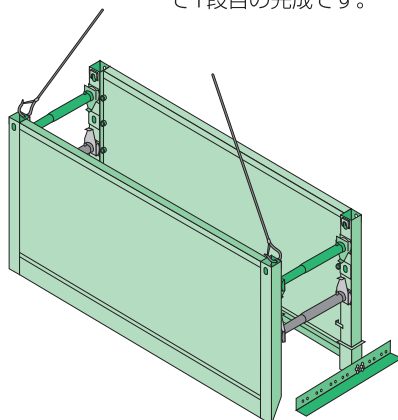
1. パネル組立スタンドを利用して、一方のパネルを建てます。



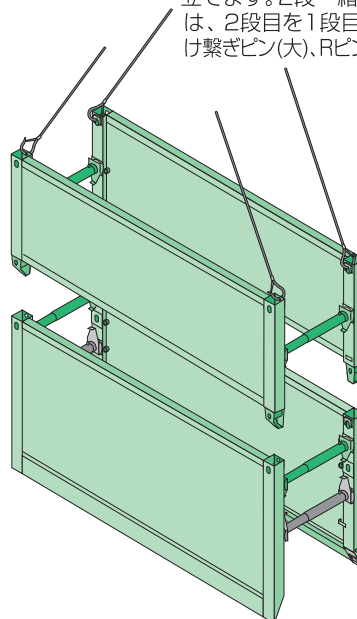
2. 1で建てたパネルにサポートを仮締めして取り付けておきます。



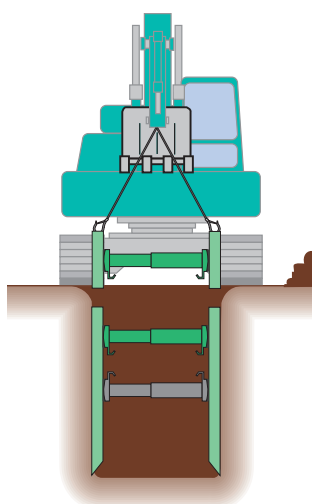
3. もう一方のパネルを掘削幅に合わせて吊ながら向い合わせ、サポートを取り付け、サポートロック金具で固定します。仮締めしておいた方も同様に固定します。これで1段目の完成です。



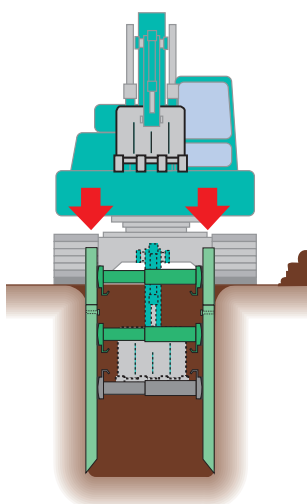
4. 1段目と同じ要領で2段目を組み立てます。2段一緒に建込む場合は、2段目を1段目の上に取り付け繋ぎピン(大)、Rピンで固定します。



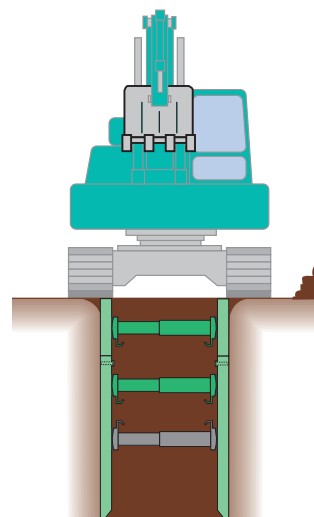
4. 2段(3段)の場合、押込まれた1段目(2段目)のユニットに、もう一段の組立てユニットを継ぎ足します。



5. 継ぎ足し後、3.と同様に掘削しながら押込みます。



6. 1組目が所定の深さに設置されたら、2組目、3組目ユニットの設置作業を繰り返します。
基礎工と管の敷設後、所定の厚さ毎に埋戻しを行い、組立ユニットを引上げ締固めます。



安全性

クイック土留

作業性

経済性

深掘用パネル

深掘用パネルは標準パネルと組み合わせて使用することができます。

土質条件の良くない現場でも
安全に、安心して使用できます。



深掘用1型



深掘用2型

※土質条件等により規定の深さまで使用できない場合があります。あらかじめ各担当部署にご相談下さい。

深掘用パネル概要

品 名	長さ (mm)	高さ (mm)	厚さ (mm)	重量 (kg/枚)	塗装色
クイック土留深掘用1型 3015 BOX下段パネル	3000	1500	80	421	ブルー
クイック土留深掘用2型 3015 BOX下段パネル	3000	1500	85	599	ブラウン
クイック土留深掘用1型 3010 BOX平パネル	3000	1000	80	216	ブルー
クイック土留深掘用2型 3010 BOX平パネル	3000	1000	84	350	ブラウン
クイック土留深掘用2型 3005 BOX平パネル	3000	500	82	147	ブラウン

BOX式深掘用パネルの組み合わせ及び標準サポート位置

安全性

クイック土留

作業性

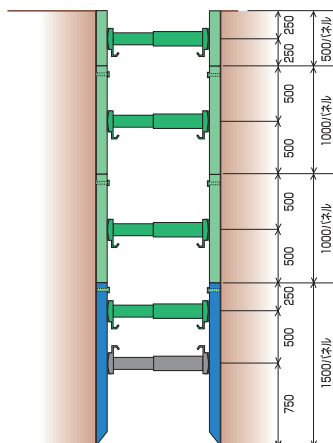
経済性

下図のパネル組み合わせは粘性土地盤での一例です。
実際の土質条件に合ったパネルを選択してください。

深さ4m

1500パネル+1000パネル+1000パネル

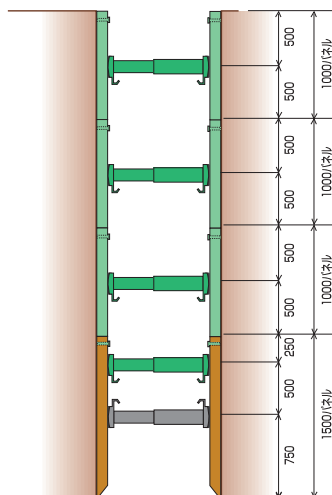
+500パネル



深さ4.5m

1500パネル+1000パネル+1000パネル

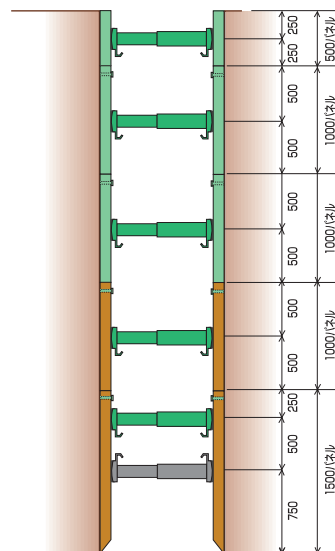
+1000パネル



深さ5m

1500パネル+1000パネル+1000パネル

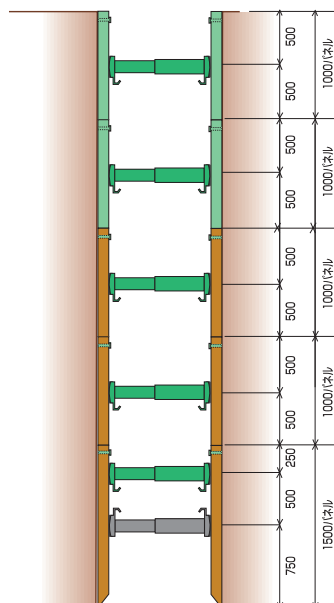
+1000パネル+500パネル



深さ5.5m

1500パネル+1000パネル+1000パネル

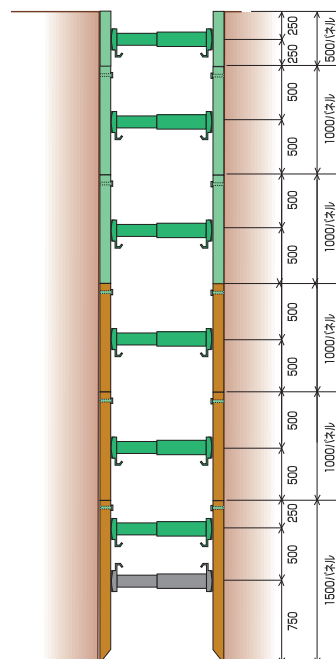
+1000パネル+1000パネル



深さ6m

1500パネル+1000パネル+1000パネル

+1000パネル+1000パネル+500パネル



NSPクイック土留の標準パネルと深掘用パネルは上下にそのまま連結して使用できます。そのため掘削深さに合わせて標準パネルと深掘用パネルを組み合わせる使用することができ、最小限のパネルで深掘りの施工が出来ます。

※最下段は下段用サポートを使用し取付ハンドルを上に向けて下さい。

※土質条件等により規定の深さまで使用できない場合があります。あらかじめ各担当部署にご相談下さい。

安全性

クイック土留

作業性

経済性

レール式組立構成と部材



パネル上下緊ぎ金具は
パネルより外に出ません

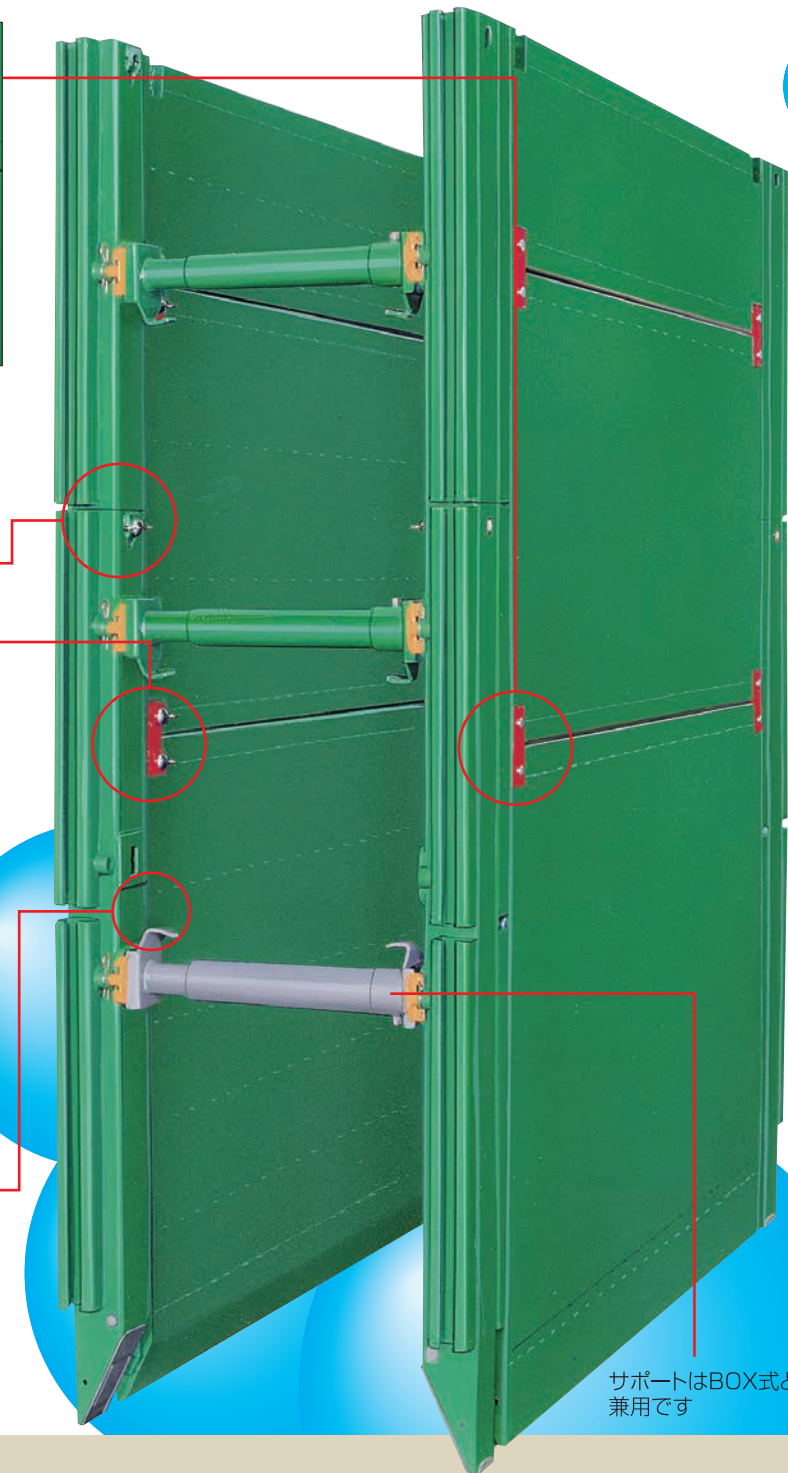
レールは緊ぎピン(大)
で簡単に接続



パネルの連結はすべて内側から

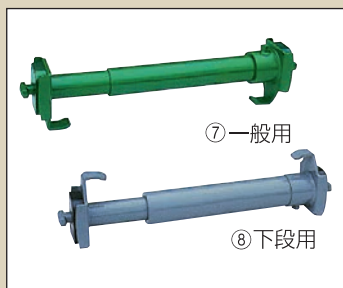


レールのこの部分に緊ぎピンを差
し込むと1スパン全部吊れます



サポートはBOX式と
兼用です

部材



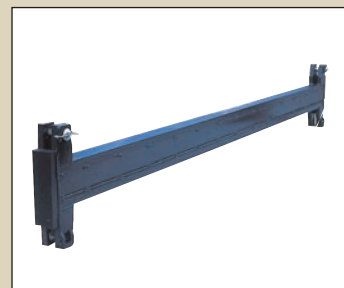
⑦、⑧クイックサポート



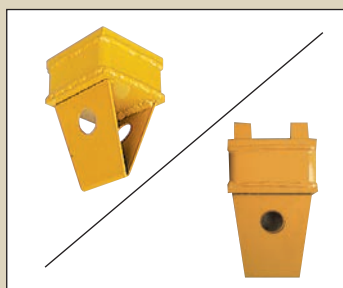
⑨ 緊ぎピン(大) ⑩ 緊ぎピン(小) ⑪ Rピン



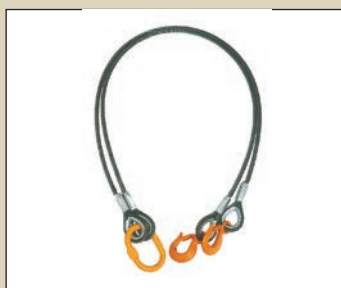
⑫ パネル上下緊ぎ金具



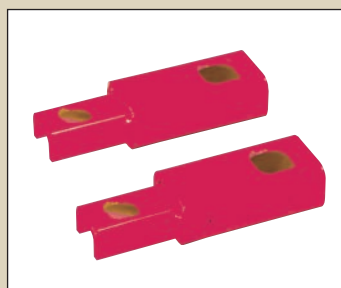
⑬ 3.0M レール式押し込みカバー (天地)



⑭ 縦梁押し込みカバー
/ 縦梁押し込みカバー凹みタイプ



⑮ 吊下げロープ 2点セット
φ16mm×2.5m (2.0t用)

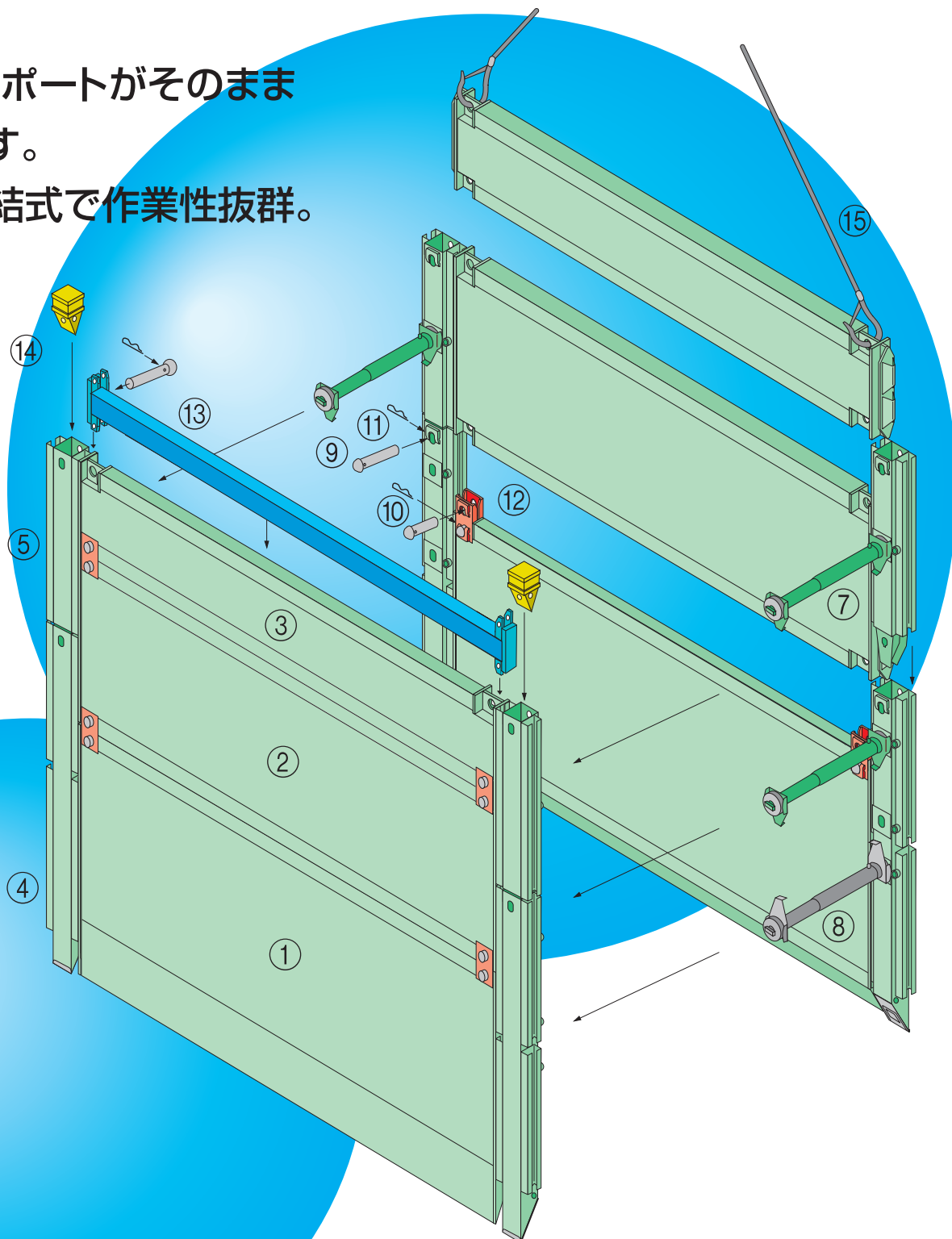


⑯ レール・パネル兼用吊り金具



⑰ ラチェットレンチ 19

BOX式のサポートがそのまま
使用できます。
レールも連結式で作業性抜群。



1スパン目は地上組立が
可能です。
詳細はNSP土留機材施
工マニュアルを参照くだ
さい。



※油圧ショベルによるパネルの吊り上げは、労働安全衛生
規則第164条に従って作業をしてください。

レール式パネル

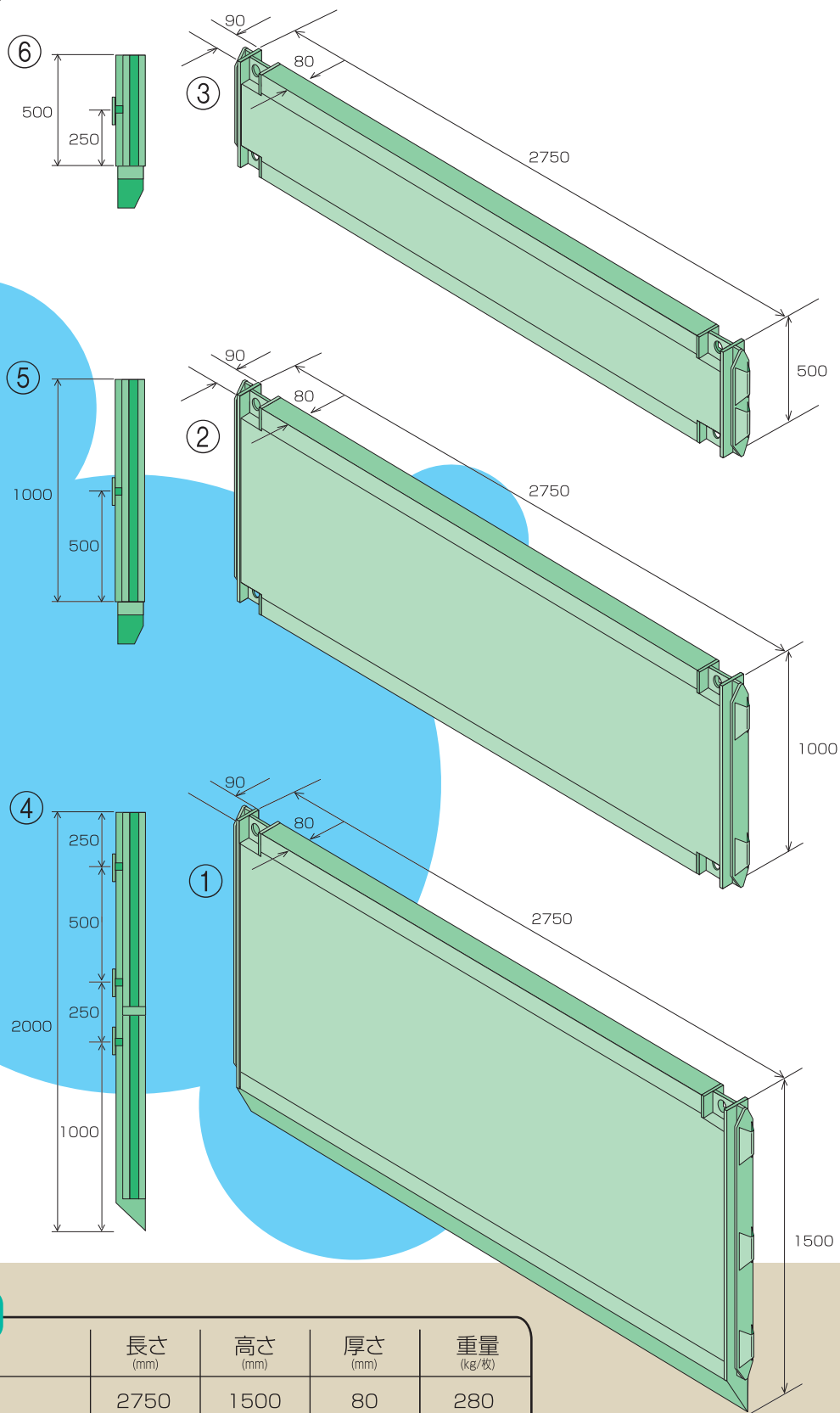
安全性

クイック土留

作業性

経済性

深掘用パネルは標準パネルと組み合わせ使用することができます。



レール式パネル概要

	品名	長さ (mm)	高さ (mm)	厚さ (mm)	重量 (kg/枚)
①	3015 レール式下段パネル	2750	1500	80	280
②	3010 レール式平パネル	2750	1000	80	169
③	3005 レール式平パネル	2750	500	80	101
	深掘用3015 レール式下段パネル	2750	1500	80	363
	深掘用3010 レール式平パネル	2750	1000	80	188
④	20 下段レール	2000	—	—	90
⑤	10 上中段レール	1000	—	—	47
⑥	05 上中段レール	500	—	—	26

※土質条件等により規定の深さまで使用できないことがあります。
あらかじめ各担当部署にご相談下さい。

安全性

クイック土留

作業性

経済性

人孔用やその他のパネルもそろえております。
お気軽にお問い合わせ下さい。



■2500パネル

■人孔用2000パネル

BOX式

人孔用2000パネル概要

※受注生産となっておりますので納期は、各担当部署までお問い合わせ下さい。

品名	長さ (mm)	高さ (mm)	厚さ (mm)	重量 (kg/枚)
クイック土留 2015 BOX 下段パネル	2000	1500	80	234
クイック土留 2010 BOX 平パネル	2000	1000	80	142
クイック土留 2005 BOX 平パネル	2000	500	80	83

2500パネル概要

※受注生産となっておりますので納期は、各担当部署までお問い合わせ下さい。

品名	長さ (mm)	高さ (mm)	厚さ (mm)	重量 (kg/枚)
クイック土留 2515 BOX 下段パネル	2500	1500	80	293
クイック土留 2510 BOX 下段パネル	2500	1000	80	181
クイック土留 2510 BOX 平パネル	2500	1000	80	176
クイック土留 2505 BOX 平パネル	2500	500	80	98

2500パネル概要

※受注生産となっておりますので納期は、各担当部署までお問い合わせ下さい。

品名	長さ (mm)	高さ (mm)	厚さ (mm)	重量 (kg/枚)
クイック土留 2515 レール式下段パネル	2300	1500	80	230
クイック土留 2510 レール式平パネル	2300	1000	80	143
クイック土留 2505 レール式平パネル	2300	500	80	86

レール式

関連商品

安全性

クイック土留

作業性

経済性

パイプサポート

下水道塩ビパイプ埋設用サポート

AL2型パイプサポート 65-142

上下位置決めハンドル
高さの位置を調整し固定します。

ラチェットバックル
ベルトを巻き上げ、下水道管を
固定します。

左右位置決めハンドル
左右の位置を調整し固定します。

留め金具
ベルトを挟み
固定します。

パイプホルダー
パイプ径に合わせて
付け替えます。

ベルト
下水道管を固定します。

AL2型クランプ式パイプサポート 65-142

左右位置決めハンドル
左右の位置を調整し固定します。

上下位置決めハンドル
高さの位置を調整し固定します。

パイプホルダー
パイプ径に合わせて付け替えます。
付け替える際には両側を付け替える
必要があります。

クランプ式パイプ受け金具
レバーを操作する事で下水道管を
挟み込んで固定します。

土留材の内々65～142cmまでに
使用可能です。

オプション品

砂締めパイプレーター28DTK

※注意!
クランプ式パイプサポートには、
パイプレーター用ターゲットを
取付ける事が出来ません。

下水道管理設が早く、
正確に行え、作業効率が飛躍的に
アップします。



パイプサポート概要

品 名	重量(kg)	内 容	品 名	重量(kg)	内 容
AL2型パイプサポート 65-142	7.40	ベルト式	AL2型クランプ式パイプサポート65-142	8.66	クランプ式
150用ALパイプホルダー	0.27	塩ビパイプ	150用クランプ式パイプホルダー	1.20	塩ビパイプ
200用ALパイプホルダー	0.37		200用クランプ式パイプホルダー	1.60	
250用パイプホルダー	0.51		250用クランプ式パイプホルダー	1.70	
300用パイプホルダー	0.54		300用クランプ式パイプホルダー	1.80	
150用ALリブパイプホルダー	0.30	リブパイプ	150用クランプ式リブパイプホルダー	0.90	リブパイプ
200用ALリブパイプホルダー	0.35		200用クランプ式リブパイプホルダー	1.00	
250用リブパイプホルダー	0.55		250用クランプ式リブパイプホルダー	1.20	
300用リブパイプホルダー	0.60		300用クランプ式リブパイプホルダー	1.40	
砂締めパイプレータ―28DTK	5.20	埋め戻し時の砂締めパイプレータ―です。			

ポイント

- 予め勾配・通りをセットしたパイプサポートに管を固定して施工するので足場の悪い現場、特に地下水等の多い施工が困難な現場に最適です。
- 従来工法のように現場で土嚢を作る必要がなく、また掘削底面へ複数の土嚢をおろす必要もないため作業能率が大幅にアップします。

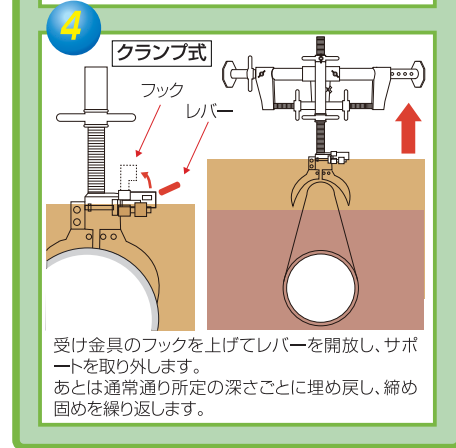
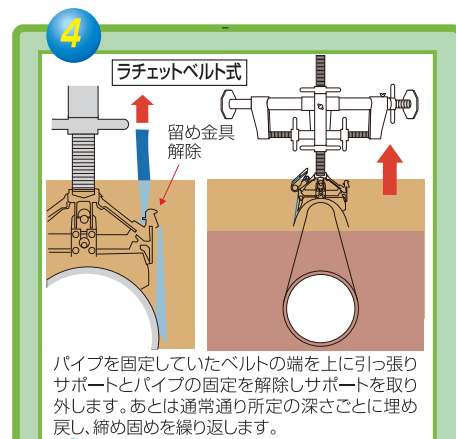
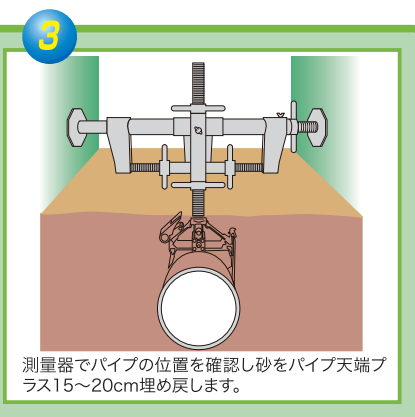
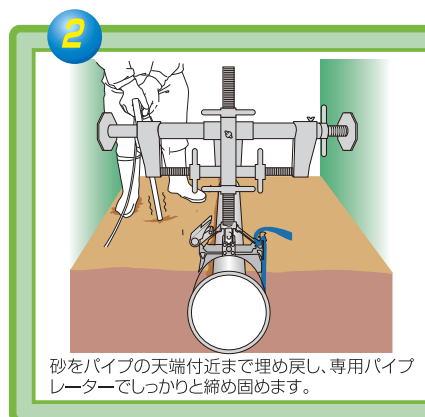
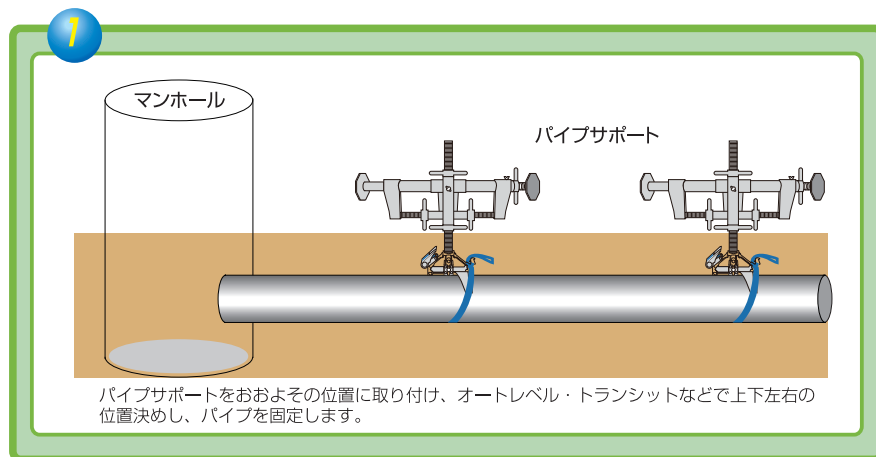
従来工法……………4m1本につき10袋 (5袋/箇所×2箇所)約200kg

パイプサポート……………4m管1本につきパイプサポート2本約20kg

- 管はラチェットベルト又は、クランプで確実にしっかりと固定できます。
- 太陽光などで反ってしまった塩ビ管を修正しながら埋設できます。
- 土嚢より確実な固定ができ、安心して埋戻しをすることができます。
- 土の中に杭や土嚢等を残すことがない為、環境汚染の心配がありません。
- 地震などが起きた際に、土嚢や杭などによるパイプへの偏荷重がかからない為、パイプの破損が大幅に減少します。
- ベルト式はパイプレーザーを使用することにより管の勾配・通りを予め設定でき微調整可能なため従来工法に比べ勾配・通り設定が容易・正確に行えます。
(もちろん丁張り、水糸を採用している現場でも使用して頂けます)

**パイプサポートは最長でも約2m間隔で設置して下さい。
現場状況に応じて間隔をせまくして下さい。**

施工手順



関連商品

安全性

クイック土留

作業性

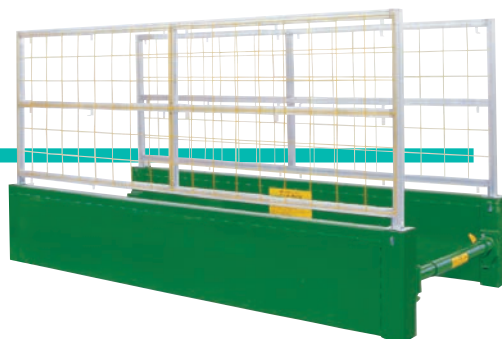
経済性

クイックフェンス

クイック土留にワンタッチでフェンスが設置できます。



レール用アタッチメント
(ブルー/イエロー)



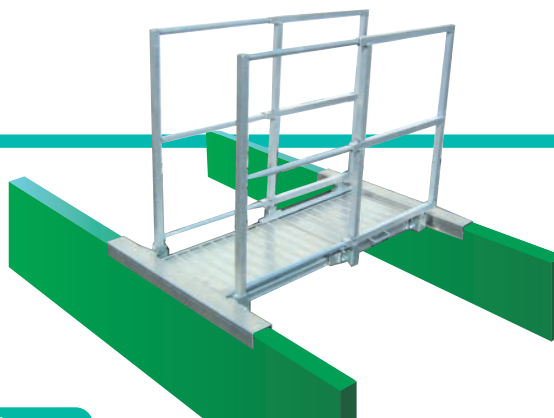
クイックフェンス概要

品 名	長さ (mm)	高さ (mm)	重量 (kg)
クイックフェンス・30・10 (ネット付き)	3000	1000	13.0
クイックフェンス・20・10 (ネット付き)	2000	1000	10.3
クイックフェンスレール用アタッチメント ブルー	—	—	3.4
クイックフェンスレール用アタッチメント イエロー	—	—	3.4

※クイックフェンスは2枚単位の出荷となります。

スライドステップ

掘削幅850～1400まで伸縮自在、軽量で、持運び簡単(取手付)手すりも付いて安全です。



スライドステップ概要

品 名	長さ (mm)	幅 (mm)	重量 (kg)
クイックスライドステップ 850-1400-W400	850-1400	400	15.6
クイックスライドステップ手摺り H900	700-1250	727	4.6

縦梁キャップ

クイック土留の縦梁、レール内への砂、泥、雪などの侵入を防ぎます。



縦梁キャップ概要

品 名	長さ (mm)	高さ (mm)	重量 (kg)
クイック縦梁キャップ (10個入り)	125×125	21	2.0

吊下げロープ2点セット (3.2t用)

深掘用パネル使用時や高土圧時のパネルの引き抜きが安全にできます。



吊下げロープ2点セット概要

品 名	ワイヤー径 (mm)	長さ (mm)	重量 (kg)
吊下げロープ2点セット (3.2t用)	φ20	2500	15.8

関連商品

安全性

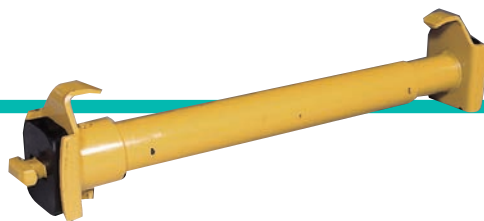
クイック土留

作業性

経済性

粘性土用サポート

高土圧時のパネルの引き抜きが容易にできます。



粘性土用サポート概要

品名	掘削幅 (パネルの内寸) (mm)	掘削幅 (パネルの外寸) (mm)	重量 (kg)
クイックサポート粘性土用 85-105	690~890	850~1050	19.0
クイックサポート粘性土用 100-135	840~1190	1000~1350	23.0
クイックサポート粘性土用 130-185	1140~1690	1300~1850	30.0
クイックサポート粘性土用 180-235	1640~2190	1800~2350	39.9
クイックサポート粘性土用 230-285	2140~2690	2300~2850	50.0
クイックサポート粘性土用 280-315	2640~2990	2800~3150	57.5

※掘削幅は標準パネル使用時の寸法です。

土留用アルミ垂直梯子

- 開削孔への昇り降りを安全に行なえます。
- 開削孔に対して垂直に設置しますので設置場所を取りません。
- 連結式なので高さは自由に組み合わせられます。
- アルミ製なので、運搬・移動・設置が簡単に行えます。
- 地上から上の「手摺」は650H(標準)と850H(オプション)の2種類から選択できます。
- 矢板用スペーサー(オプション)を使用することでアルミ矢板にも設置可能です。

アルミ垂直梯子概要

品名	重量 (kg)
土留用アルミ垂直上梯子 H=650	8.0
土留用アルミ垂直上梯子 H=850(オプション)	9.2
土留用アルミ垂直下梯子 (1.0M)	3.3
土留用アルミ垂直下梯子 (0.6M)	2.5

ボックスカルバート用レール

ボックスカルバートや大口径管など
高さ2550mm(管外径+基礎高)まで
施工が可能です。

ボックスカルバート用レール概要

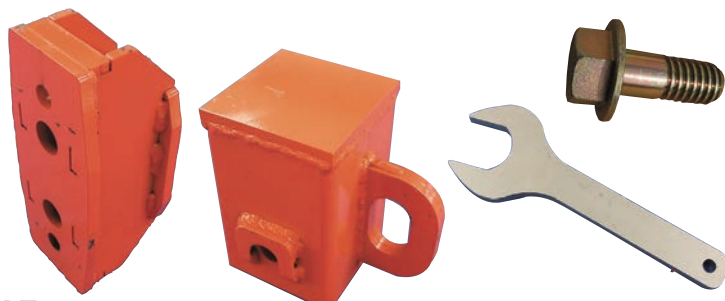
品名	長さ (mm)	重量 (kg)
ボックスカルバート用レール	3000	125.6

縦梁連結金具

下段パネルの縦梁部に取付け、平パネルを天地逆さに組み、捨梁を併用する事により、下段パネルのサポートを取外して施工できます。

縦梁連結金具概要

品名	重量 (kg)
縦梁連結金具	7.2
縦梁押込みカバー連結金具用	8.6
TM28ボルト連結金具用	0.68
片口スパナ41mm	0.6



関連商品施工例

安全性

クイック設置

作業性

経済性



■クイックフェンス施工例(BOX式)



■クイックフェンス施工例(レール式)



■スライドステップ施工例



■アルミ垂直梯子施工例



■縦梁キャップ施工例



■パイプサポート施工例



関連商品施工例

安全性

クイック土留

作業性

経済性



■粘性土用サポート施工例



■ボックスカルバート用レール施工例



■縦梁連結金具施工例

クイック土留施工例

安全性

クイック土留

作業性

経済性



■深掘パネル施工例



■クイック土留レール式施工例



設計及び取扱上の注意

安全性

クイック土留

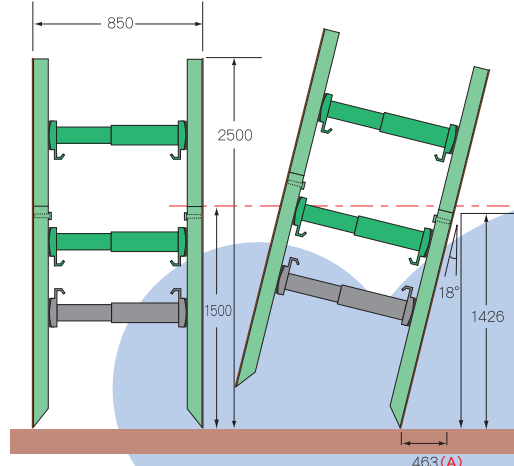
作業性

経済性

クイック土留は、「NSPクイック土留強度資料」に基づき、十分な安全性を確保した設計になっております。

パネルの転倒に注意してください。

■BOX式パネル



- パネルは平地で組み立ててください。
- パネルを3段以上組み立てたままの状態では地上に置かないでください。
- 左図は2段組の例ですが、幅850mm・高さ2500mmの場合約18°・(A)寸法463mmとなると転倒します。これがもし4段組で高さ4500mmになった場合は約10°・(A)寸法260mmでも転倒します。
- その他、傾斜・軟弱地盤・振動・強風等の要因により傾きやすく転倒しやすい場合がありますので、パネルの傾きには十分注意してください。

■レール式パネル

- レールとパネルを2段以上組み立てたままの状態では地上に置くと大変危険ですのでおやめください。レール式は構造上「レール↔パネル間」に余裕がある為BOX式に比べ転倒しやすいので地上に組み立てたままの状態では十分注意してください。その他、傾斜・軟弱地盤・振動・強風等の要因により傾きやすく転倒しやすい場合がありますので、パネルの傾きには注意してください。

ご使用上の注意

- 吊下げロープは必ず純正部品を使用し、変形、亀裂等のあるものは使用しないでください。
- 組立は必ず平坦で硬い地盤を選んで行ってください。
- 組立、建込み時は各部材の転倒範囲には絶対に立ち入らないでください。
- 組立した状態でパネルを吊る場合、パネルとパネルの間に隙間が生じますので、手などを挟まないように十分注意してください。
- 施工時は必ずサポートロック金具でサポートをロック状態にしRピンで固定してください。
- BOX式の建込み時は隣接するパネルが密着するように施工してください。
- 建込み時のサポートの傾きは5°以内で行ってください。
- 建込み完了時はサポートが水平になるように施工してください。
- 建込み時には必ず押し込みカバーを使用しバックホーによる打撃はしないでください。
- バックホーでの作業時にはサポートやパネルにバケットを当てないようにしてください。
- バックホーのバケットに取り付ける専用フックの溶接部及び専用吊り金具は、毎日始業前に点検を行い、異常のないことを確認してから作業を行ってください。
- バックホーに品物を吊り下げた状態で、絶対に走行しないで下さい。
- 各部材の吊り上げ、建込み、引き抜き作業を行う場合は、運転者と各作業者が共に作業指示が確認できる場所に合図者を配置して一定の合図を定めたいえ合図させて下さい。
- 建込み中、掘削進行方向の土砂崩壊の恐れがある場合には、流砂防止板等を製作して処置して下さい。
- 土留板と背面土に隙間が生じた場合、周辺地盤に影響が生じないよう砂詰め等を行ってください。
- 部品の交換は、必ず「NSPクイック土留」の純正部品をお使いください。純正部品以外による事故・故障等には一切責任を負えません。
- 「NSPクイック土留」の改造はおやめ下さい。改造による事故・故障等には一切責任を負えません。
- ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みください。
- 施工時は労働安全衛生規則を遵守した安全確保を行ってください。



※このカタログに記載された製品の使用に際しては、取扱説明書等をよくお読みください。
 ※このカタログに記載された仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。
 ※このカタログと実際の商品の色は撮影・印刷の関係で多少異なる場合があります。

株式会社 エヌ・エス・ピー

本社／〒508-0101 岐阜県中津川市苗木9167 TEL(0573)67-2121(代)
 FAX(0573)67-2124

NSP ホームページ
<https://www.kkns.jp>



札幌営業所／〒003-0859 北海道札幌市白石区川北2284-54 TEL(011)875-3100(代)
 レンタル事業部盛岡営業所／
 〒020-0839 岩手県盛岡市津志田南2丁目4-25 TEL(019)637-5505(代)
 レンタル事業部仙台営業所／
 〒989-2421 宮城県岩沼市下野郷北谷地15-2
 宮城近交運輸(株)2F TEL(0223)25-9073(代)
 レンタル事業部福島営業所／
 〒960-0113 福島県福島市北矢野目字館46-1 TEL(024)552-1308(代)
 レンタル事業部つくば営業所／
 〒300-2431 茨城県つくばみらい市上小目小目18-1 TEL(0297)52-6837(代)
 レンタル事業部埼玉営業所／
 〒350-2217 埼玉県鶴ヶ島市三ツ木922-1 TEL(049)299-6480(代)
 レンタル事業部富山営業所／
 〒939-0251 富山県射水市土合458 TEL(0766)52-8220(代)
 レンタル事業部静岡営業所／
 〒422-8034 静岡県静岡市駿河区高松1丁目6-25 TEL(054)238-2222(代)
 レンタル事業部安城営業所／
 〒446-0004 愛知県安城市尾崎町郷前26 TEL(0566)96-5770(代)
 レンタル事業部中部営業所／
 〒485-0082 愛知県小牧市大字村中字池田1074-1 TEL(0568)73-3779(代)
 レンタル事業部大阪営業所／
 〒567-0852 大阪府茨木市小柳町10-20 TEL(072)632-0339(代)
 レンタル事業部岡山営業所／
 〒701-0212 岡山県岡山市南区内尾247-4 TEL(086)298-2700(代)

レンタル事業部広島営業所／
 〒739-0132 広島県東広島市八本松町正力522-1 TEL(082)497-1452(代)
 レンタル事業部四国営業所／
 〒791-0301 愛媛県東温市南方2319-1 TEL(089)960-6280(代)
 レンタル事業部福岡営業所／
 〒838-0822 福岡県朝倉郡筑前町高上557番2 TEL(0946)23-9501(代)
 レンタル事業部佐賀営業所／
 〒840-0214 佐賀県佐賀市大和町川上257-1 TEL(0952)64-9420(代)
 レンタル事業部宮崎営業所／
 〒880-0837 宮崎県宮崎市村角町東原3035 2F TEL(0985)35-7172(代)
 レンタル事業部沖縄営業所／
 〒901-0143 沖縄県那覇市安次嶺6-15 TEL(098)840-1833(代)

お問い合わせは

▶ お問い合わせは[ここをクリック!](#)